

東京の木を使って、山も水もきれいに

木べえさん

Mokubē-san



設計・監理：合同会社 team AeO 一級建築士事務所様 施工：竹広林業株式会社様

多摩の森から、天然木の息吹きをお届けします

有限会社 風大地プロダクツ

身近な自然を活かして、共に豊かに生きましょう!!

”木べえさん”は、多摩産材の天然木フェンス。

角材に丸棒を通してフェンスパネルを作るので、リバーシブルで格好よく、
まるごと加圧注入釜で防腐処理するので、長寿命で、施工も容易。

使用する角材の大きさや形、組み合わせ方によって、

様々なデザインの縦格子や目隠しの”木べえさん”を作ることができます。



角材に丸棒を通すクロスボア工法



コンクリートブロックに差し込む



コンクリート基礎に立てる



パネル化して加圧注入釜で防腐処理



パネルを丸棒でつなぎ合わせる



溝に並べ立て、コンクリートを流す

天然無垢材 100%

木べえさん

Mokubē-san

詳しくは
web サイトで



製品カタログ
図面集



価格表
ダウンロード



檜原村木材産業協同組合 組合員

有限会社 風大地プロダクツ

〒120-0012 東京都足立区青井 3丁目 5-26-424

Tel.03-5681-4912 Fax.03-5681-4911

下野工場 〒329-0512 栃木県下野市下石橋 433-2

お問い合わせ

身近な自然を活かして、共に豊かに生きましょう!!

■ 多摩産材・天然木を使用するメリット ■

- ① 私たちに安らぎや生命の躍動感を与えてくれます。
- ② 天然木がもつ物性を活かすことで、健康面、デザイン面の効果を生みます。
- ③ コンクリートや金属に比べ、放射熱が軽減できること等、私たちの都市環境、住環境改善に繋がります。
- ④ 多摩産材・天然木を活用することで、産地と、東京という日本最大の消費地間の木材流通の活性化を促進します。
- ⑤ 多摩産材の消費が旺盛になれば、産地の山林整備も進み、山林環境も活性化します。
- ⑥ 多摩産材を活用することは、循環型社会の進展の一助になります。



上左) 学校の万年堀の建て替え事業。東京都推奨仕様の銅製フレームと (施主: 日本大学豊山女子高等学校・中学校様/施工: 株式会社原設備工業様)
 上右) 赤坂クレア保育園のテラスフェンス (施主: 社会福祉法人慈光福祉会様/設計: 株式会社アトリエオズミ様/施工: 株式会社イチケン様)
 下) 集合住宅の回廊と中庭のルーバーフェンス (施主: 山北町水上住宅整備事業様/元請: 山北町水上住宅建設共同企業体様、ご指定地元産材使用)



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

風大地プロダクツは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

檜原村木材産業協同組合 組合員

有限会社 風大地プロダクツ

〒120-0012 東京都足立区青井3丁目 5-26-424

Tel.03-5681-4912 Fax.03-5681-4911

下野工場 〒329-0512 栃木県下野市下石橋 433-2

詳しくは
web サイトで



製品カタログ
図面集



価格表
ダウンロード



お問い合わせ

東京の木を使って、山も水もきれいに

木べえさん

Mokubē-san



都内で唯一の原木市場、多摩木材センター



木塀に合わせて、門柱と玄関・車庫扉を特注製作

設計・監理: 合同会社 team AeO 一級建築士事務所様 施工: 竹広林業株式会社様

多摩の森から、天然木の息吹きをお届けします

有限会社 風大地プロダクツ

”木べえさん”は、地産地消の天然木フェンスです。

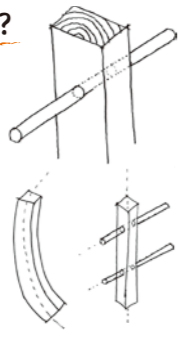


東京都西多摩郡檜原村で育ったヒノキは、地元の製材所・天然乾燥場を経て、当社直営工場
”木べえさん”に組み立てられます。
お近くの街の景観づくりに、安心安全なまちづくりに、温熱環境の改善に、貢献いたします。



■ ”木べえさん”は、ちょっとユニークな木組みのクロスポール工法！！

クロスポール工法とは？



角材にヒノキの丸棒を通してつなぐ、木組み工法。
反り・歪みなど、クセのある材料も、丸棒でそれら
を抑制でき、木材の有効活用が大。

フェンスパネルに組んだ後に
加圧注入で防腐処理するため、
防腐薬剤の抜けがなく、より長持ち。

フェンスパネルで納品。
パネルを丸棒で継いで設置します。
施工がスムーズ、短時間で仕上がります。



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2016

クロスポール工法は
ウッドデザイン賞 2016 受賞
2023 も受賞
特許第 6083920 号

耐朽性も安心！！



土木分野で実績のある加圧注入の防腐処理。
薬剤が内部まで浸み込むので、高耐朽。



1995 年設置の東北自動車道の遮音壁。今も現役。
木材の縦使いは水のキレが良く、いっそう長持ち。

■ ”木べえさん”は、リバーシブル！！ 外も内もスツキリ。

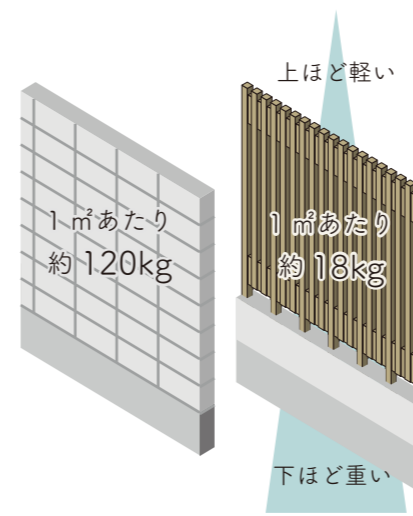


テラスを囲むスリットタイプの”木べえさん”



”木べえさん”の内側から夕日を透かして眺める

■ ”木べえさん”は軽い！！ だから、地震に強い。

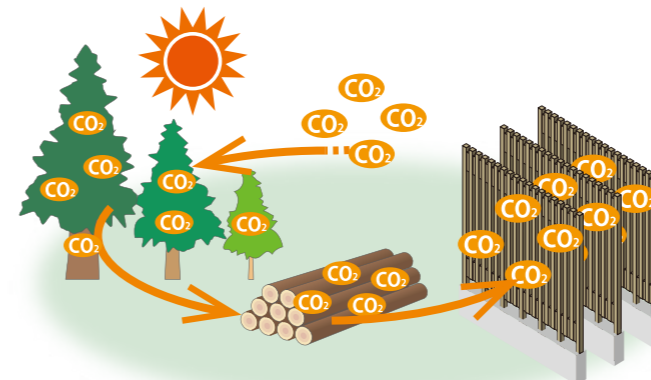


最も薄い厚さ 100mm のコンクリートブロック塀でも、重さは 1m² あたり約 120 kg。
一方 ”木べえさん” の重さは、タイプによって 1m² あたり約 11~25 kg。
コンクリートブロック塀の 1/10~1/5 の重さです。
しかも、水分の偏りで上に行くほど軽いので、いっそう倒れにくいのです。



学校の万年塀の建て替え事業。東京都推奨仕様で、鋼製フレームとのドッキング。
(施主：日本大学豊山女子高等学校・中学校様 / 施工：株式会社原設備工業様)

■ ”木べえさん”を使い続けると、CO₂ が固定化されます。



木を木製品として使い続ける限り、木が貯めた CO₂ は空気中に出ていきません。
その上、新しい木を植えて育てれば、空気中の CO₂ は減っていきます。
”木べえさん”（目隠しの場合）は、1m² あたりで、約 32 kg の CO₂ を固定化しています。

木が、ヒートアイランド現象を緩和

木は、熱を蓄えにくい材料です。それに比べ、コンクリートは熱をよく蓄えます。そのため、家屋がコンクリートに囲まれていると、夏の夜、屋間の熱がいつまでも残って暑苦しく感じられます。
この現象がまち全体に及ぶとヒートアイランド現象となります。なので、コンクリートに囲まれるよりも、木に囲まれる環境に変えると、心地よい住まいになるとともに、ヒートアイランド現象も緩和されるのです。

木が、紫外線による美容・健康被害を緩和

木は、シミやソウ、皮膚ガンの原因になる紫外線を吸収してくれます。木（杉）が反射する紫外線（350nm）はわずか 2% 前後ですが、これに比べて、鉄は 20~25%、アルミニウムは 50% 前後、紫外線を反射します。なので、木に囲まれていると紫外線を浴びる量が少なくて済むのです。(2020 年 2 月日本木材防腐工業組合 調査資料より)

身近な自然を活かして、共に豊かに生きましょう!!

- “木べえさん”は、多摩産材の天然木フェンス ■
- 角材に丸棒を通してフェンスパネルを作るので、リバーシブルで、しかもシンプル。
- まるごと加圧注入釜で防腐処理するので、長寿命で、施工も容易です。
- 使用する角材の大きさや形、組み合わせ方によって、様々なデザインの縦格子や目隠しの“木べえさん”を作ることができます。



42角 格子 設置工事前に油性ステインで塗装



42×85角と42角 小間入り格子 無塗装 設置直後



風大地プロダクツは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

詳しくは
web サイトで



製品カタログ
図面集



価格表
ダウンロード



檜原村木材産業協同組合 組合員

有限会社 風大地プロダクツ

〒120-0012 東京都足立区青井3丁目 5-26-424

Tel.03-5681-4912 Fax.03-5681-4911

下野工場 〒329-0512 栃木県下野市下石橋 433-2

お問い合わせ

Form area for contact information, currently blank.

2025.12 版

東京の木を使って、山も水もきれいに

木べえさん

Mokubē-san

施工事例集



30×60角 格子 H2000 型枠ブロックの基礎に施工



42×85角と30×60角 格子 H1800 溝掘り施工



30×60角 小間入り格子 H2000 溝掘り施工

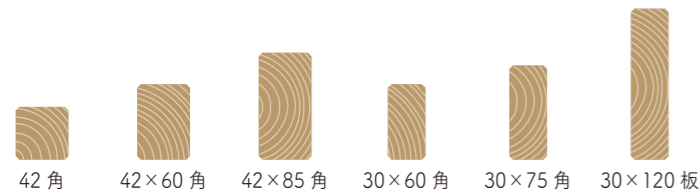


56角と42角 目隠し風穴あり H2000 既設基礎に設置

多摩の森から、天然木の息吹きをお届けします

有限会社 風大地プロダクツ

■ ”木べえさん” は、様々な組合せで、いろいろなデザインがOK!!



多摩産材のヒノキ、節あり材を、主に左図の6種類の形で用意しています。これらの材料の組み合わせで、いろいろなデザインの縦格子や目隠しフェンスができます。



丸棒の見える縦格子 小間材の入った縦格子 風穴のある目隠し 平角材の平並べ、笠木つき そのほかにも

”木べえさん”の納品事例



42角 格子 H800 新設のコンクリートブロックに施工



42角 格子 H1800 隣地境界際に溝掘り施工、施工前に塗装



42x85角と42角 小間入格子 H1600 既設基礎の上に既存の支柱を利用して施工



30x60角 格子 H2000 型枠ブロックの基礎に施工 無色透明の防腐剤を使用



42x85角と30x60角 小間入格子 H1680 フェンスを立てた後に、型枠を組んでコンクリート流し込み (工事中写真)

※ 旧仕様・特注仕様の写真も含む。

■ ”木べえさん”の施工 ~いろいろな方法で設置できる



コンクリートブロック上に 布基礎（新設）上に 布基礎（既設）上に 地面に溝掘り そのほかにも

■ 自然に変わる天然木の色 と 塗装について



防腐剤は、銅が主成分のタナリスCY、またはACQ。左) 処理直後は緑色が強いですが、日射しで退色します。右) 3ヶ月経って黄褐色になった木べえさん。その後は赤褐色に変わり、次第に色が抜けて灰色になっていきます。 ※無色透明な防腐剤もありますが、耐朽性は銅系より劣ります。



濃色で塗装すると紫外線による劣化を防ぐことができます。塗料はステイン塗料で、水性でも油性でもいいです。左) 経年で灰色になった木塀と、その上に水性ステインで塗装した木塀。右) 設置工事前に油性ステインで塗装した木べえさん。 ※耐朽性の優れた注入材ですので、防腐塗料でなくても十分です。 ※塗装は、お客様でご用意します。



42x85角 格子 H1800 溝掘り施工



42x85角 平並べ 目隠し 風穴あり H1800 溝掘り施工 やや褪色が進んだ状態



手前) 42x85角 平並べ 目隠し H1800 コンクリート土間に埋め込み (工事中写真) 後ろ) 30x60角 格子とのコンビ H1800



42x85角と30x120板の目隠しフェンス H1200 既設の土留めブロックの上にストレートピン工法で設置



旧仕様) 56角 目隠し 風穴あり H800 穴掘り施工 丸穴を偏心させて凹凸のデザインすでに褪色して灰色に



特注) 45x100角 格子 H2400 コンクリート基礎と底の間に、けんどん式ではめ込み 無色透明の防腐剤を使用